



TOKYO UNIVERSITY OF SCIENCE

1-3 KAGURAZAKA, SHINJUKU-KU, TOKYO 162-8601, JAPAN
Phone: +81-3-3260-4271

2016年3月1日

報道関係各位

～トムソン・ロイター調べ～

生命医科学研究所ヒト疾患モデル研究センター長

教授 岩倉 洋一郎

昨年に続き論文の引用動向分析による、影響力の高い科学者に選出

東京理科大学

世界的な情報サービス企業のトムソン・ロイター（本社：米国ニューヨーク、日本オフィス：東京都港区）は、2016年1月、高被引用論文著者（Highly Cited Researchers略：HCR）”を発表しました。これは科学研究の各分野において高い影響力を持つ科学者を論文の引用動向から分析したもので、今回は全世界で約3,000名、日本の研究者は約80名の科学者が選出されています。

そのHCRに本学 生命医科学研究所ヒト疾患モデル研究センター長 教授 岩倉 洋一郎が「免疫学分野」に於いて選ばれました。岩倉教授は、主に発生工学的手法による疾患モデルマウスの作製・解析を介して疾患発症機構を解明し、治療法開発につなげることを目指しており、昨年に引き続き選出となります。今回の選出は2003年1月から2013年12月の11年間にデータベースに収録された論文が分析の対象となっています。

HCRは、高被引用論文(トップ1%論文)を一定数以上発表している研究者をリストアップして称えるもので、研究コミュニティに高いインパクトを与える研究者を抽出し、記録することを目標に発表しています。引用数が高い論文は意義深く有益であると判断したひとつの目安となります。

日本の高被引用論文が多く輩出されている分野は、植物・動物学、免疫学となっています。これらの分野において、日本は世界の中でも大きな存在感を示していると云えます。

なお、本学では今回の栄誉を称え来る3月7日(月)13:30より野田キャンパス(千葉県)岩倉先生の研究室にて2年連続のHCR選出栄誉を称える表彰式を執り行います。当日は報道関係者の皆様のご取材を賜れば幸いです。皆様ご多忙中とは存じますが、ご取材賜れば幸甚です。

■東京理科大学生命医科学研究所ヒト疾患モデル研究センター長

教授 岩倉 洋一郎

1970 年京都大学理学部化学科卒業

1974-1985 京都大学ウイルス研究所助手

1978-1980 米国スローン-ケタリング癌研究所 Associate Researcher

1985-1992 東京大学医科学研究所ウイルス感染研究部助教授

1992-1998 東京大学医科学研究所実験動物研究施設教授

1993-1996 東京大学医科学研究所実験動物研究施設長

1998-2009 東京大学医科学研究所ヒト疾患モデル研究センター教授

2004-2009 東京大学医科学研究所ヒト疾患モデル研究センター長

2009-2012 東京大学医科学研究所システム疾患モデル研究センター長、教授

2012- 東京理科大学生命医科学研究所教授

2012- 東京大学名誉教授

2013- 東京理科大学生命医科学研究所ヒト疾患モデル研究センター長

■岩倉研究室

東京理科大学 野田キャンパス 生命科学研究所内 1F

TEL : 04-7121-4104 住 所 : 千葉県野田市山崎 2669

アクセス : 東武野田線運河駅下車 徒歩 15 分

■式 典 : 3月7日(月) 13:30 会場 以下参照



～報道関係者の皆さまからのお問い合わせ～

東京理科大学 広報課 担当 石黒・三宅

TEL : 03-5228-8107 FAX : 03-3260-5823

E-mail : koho@admin.tus.ac.jp

*4月より広報課は神楽坂キャンパスに移転しました。

FAX 返信用紙

ご出欠用紙 東京理科大学 行

FAX 番号 0120-653-545 (フリーダイヤル)

もしくは 03-3571-5382

諸準備の都合上大変お手数ではございますが、3月4日(金)までに本返信用 FAX にてご返信
いただくか、担当者までご連絡いただければ幸いです。

生命医科学研究所ヒト疾患モデル研究センター長
教授 岩倉 洋一郎 式典

ご出席 ご欠席

(にチェックをお願いいたします)

貴社名/貴紙・誌名		
部署名		
ご担当者名	(計_____名様)	
ご連絡先	TEL.	e-mail
通信欄	ご質問・ご要望がございましたらご記入下さい	